

# 広報 いずも

第20号 平成18年(2006)1月12日発行



出雲神話を紹介する看板を前に、新年の更なる発展を誓う西尾市長  
(12月21日 JR出雲市駅北口)

永遠に前進する

出雲王国の夢



合併10年間で発展の基盤を

出雲市長 西尾理弘

平成18年、21世紀大出雲市を本格的に軌道に乗せる年を迎えました。

新春にあたり、戊年にふさわしく、鋭敏かつ聡明な方向感覚で道なき道を切り拓くため、次の指針を念頭に進んでいく決意です。

### (1) 産業振興の活力増進

西部日本海地域の中心都市にふさわしく、広域にわたる農工商のマーケット拡大と、これを支える産業の振興策に力を注ぎます。

### (2) 市民の参加協力による各地域の躍動

全国に先駆けて制定した『食育のまちづくり条例』の精神に則り、心豊かな食生活の向上を図ります。また、地域や家庭、職場などで、男女が支えあい、助け合つ『男女共同参画のまちづくり』を一層進めます。

### (3) 人材育成のまちづくり

芸術アカデミーに続き、スポーツアカデミーの発足や科学学習などでも学校内外の人材を活用し、教育の充実を図ります。出

雲中央教育審議会から提言を受けた「地域学校運営理事会(仮称)」制度の導入を図るほか、老朽校舎・施設の改修を推進し、教育・文化活動の環境整備を進めます。

### (4) 健康長寿、防災強化、環境浄化で安心・安全のまちづくり

少子化対策、子育て支援や介護予防に重点を置き、だれもが健やかに暮らせるまちづくりを進めます。

また、自治会・町内会などの活動の広がり支援し、相互扶助による安心安全の通学対策、交通安全などに積極的に取り組みます。

国の財政優遇がある合併後10年間に、夢とロマンに輝く新市の基盤づくりを進め、産業振興や福祉・教育・文化の力で、にぎわい豊かな21世紀都市出雲のまちづくりに、さらに前進します。一層のご協力をお願い申し上げます。市民の皆さまの本年のご多幸を心からお祈りし、新年のごあいさついたします。